

授業科目名 <英訳>		臨床研究特論 II Clinical research advanced II			担当者所属・ 職名・氏名		環境安全保健機構 教授 石見 拓				
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2016・ 後期集中	曜時限	月 6	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
[授業の概要・目的]											
臨床研究計画法I・IIで履修した研究方法について掘り下げる。 学生から質問を提示し、教員と参加学生で検討する。 教員から研究方法上の問題点を提示し、学生が検討する。											
[到達目標]											
各種研究方法について、その具体化、実践と結果の活用などについて具体的な研究事例に照らして深く理解する。											
[授業計画と内容]											
仮説形成、研究計画立案のプロセス 研究費の獲得方法の具体例 査読への対応方法 研究チームの作り方、フィードバックの仕方 研究成果の社会還元											
[履修要件]											
MCR限定（選択）											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
意見発表の積極性、説明の明快さ											
[教科書]											
使用しない											
[参考書等]											
(参考書) 川村 孝 『臨床研究の教科書』 (医学書院) 川村 孝 『エビデンスをつくる：陥りやすい臨床研究のピットフォール』 (医学書院) Hulley他 (木原訳) 『医学的研究のデザイン』 (メディカル・サイエンス・インターナショナル)											
[授業外学習 (予習・復習) 等]											
自らの研究に反映し、同僚の研究を支援する。											
(その他 (オフィスアワー等))											
臨床研究特論 I と連携する。											
※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。											